



えんだより&しよくじだより

e-mail:daiwa@daiwazenrinkan.com
http://www.daiwa-kodomoen.com



社会福祉法人 大和善隣館
幼保連携型認定こども園
大和こども園
TEL (0761) 22-0339

残暑が厳しい日が続きます。この夏、子ども達は「水」に触れ合う経験を多く持つことができました。この経験から未満児は、水の冷たさや肌に触れ合う心地よさ、以上児は、水路を作ったり、色水にしたり、砂と混ぜたりとやってみたいことを試しながら「水」そのものを理解するとともに、活動を通して「～すれば、～となるだろう」と思いを巡らし楽しんだりしていました。また、結果が自分の予想と違った時、何故だろうと考えたりする姿も見られ、身の周りの身近な素材との関わりで様々な力が引き出されることを改めて感じました。これから、季節は秋に移ります。秋ならではの自然とのかかわりの中で、たくさん学びが生まれるよう努めていきます。

園長 池田 巧

9月の行事予定

2(月)	年長・年少組(バス園外) 総合体育館	12(木)	年少・年中・年長組 スポーツデイ
4(水)	尿検査	13(金)	きりん・ぱんだ組(バス園外) 小松市武道館 布団持ち帰り
6(金)	きりん・ぱんだ組(バス園外) 東部児童センター 布団持ち帰り	20(金)	布団持ち帰り
9(月)	年長・年中・年少組(バス園外) 総合体育館	27(金)	布団持ち帰り
11(木)	年長・年中・年少組(バス園外) 総合体育館	10/1(火) 10/5(土) 10/25(金)	きりん・ぱんだ組 ミニミニスポーツデイ 奉仕作業 そら・ほし組 剣道参観・懇談会

9月の献立

★今月のご飯の日は13日(金)です。

日	曜日	午前のおやつ(未満児)	献立名	未満児 主食	午後のおやつ(全児)
2	月	ヨーグルト	ちくわの磯辺揚げ、ツナ和え、かぼちゃのそぼろ煮	☆	牛乳、以上児:きなこ棒 未満児:きなこプリン
3	火	お茶、バナナ	カレーライス、ドレッシングサラダ、梨	☆	アシドミルク、バームクーヘン
4	水	牛乳、せんべい	鶏のから揚げ、きりぼしサラダ、豚汁	☆	りんごジュース、クッキー
5	木	お茶、オレンジ	マーボー豆腐、シューマイ、ナムル	☆	以上児:豆乳アイス 未満児:豆乳プリン
6	金	野菜ジュース、ポーロ	江戸っ子煮、ごま酢和え、バナナ	☆	お茶、せんべい
7	土	りんごジュース	ハあーずのお弁当		お茶、せんべい
9	月	りんごジュース、チーズ	魚の南蛮漬け、ポテトサラダ、すまし汁	☆	牛乳、せんべい
10	火	きなこプリン	豚肉のしょうが焼き、ちりじゃこサラダ、味噌汁	☆	お茶、たい焼き 0.1米粉カップケーキ
11	水	お茶、バナナ	豆腐ハンバーグ、わかめときゅうりの酢の物、味噌汁	☆	フローズンヨーグルト
12	木	アシドミルク、せんべい	(スポーツデイ 以上児:パン、ジュース持ち帰り) 豚肉と大豆の磯煮、和風サラダ、ポイルワインナー	☆	ジョア、豆乳ドーナツ 0.1スティックケーキ
13	金	お茶、豆乳ウエハース	カレーピラフ、チキンカツ、マカロニサラダ、ココロスープ	☆	ぶどうジュース、クラッカー
14	土	ジョア	ハあーずのお弁当		お茶、せんべい
17	火	牛乳、ビスケット	甘辛肉団子、スバサラダ、コーンかきたまスープ	☆	お月見デザート 以上児:せんべい
18	水	ヨーグルト	ホイコーロー、ハンサンソー、バナナ	☆	牛乳、ビスケット
19	木	お茶、オレンジ	鶏肉のマーメイド焼き、ブロッコリーと卵のサラダ、ポテトスープ	☆	スポン、せんべい
20	金	牛乳、せんべい	魚の甘酢ソース、マヨ炒め、わかめスープ	☆	ホワイトミニ
21	土	スポン	ハあーずのお弁当		お茶、せんべい
24	火	野菜ジュース、チーズ	サーモンフライ、オクラの納豆和え、けんちん汁	☆	ヨーグルト
25	水	牛乳、豆乳ウエハース	カレー肉じゃが、揚げ大豆の小魚がらめ(未満児:煮豆)	☆	お茶、ビスケット
26	木	お茶、バナナ	パンキンサラダ、ぎょうざ入りスープ、りんご(0.1バナナ)	☆	ぶどうジュース、せんべい
27	金	ココア、せんべい	チキンクリームシチュー、ひじきサラダ、手作りゼリー	☆	牛乳、パイ
28	土	ぶどうジュース	ハあーずのお弁当		お茶、せんべい
30	月	いちごゼリー	豚肉のケチャップ炒め、ブロッコリーサラダ、チンゲン菜のスープ	☆	牛乳、せんべい

夢中になって遊び込む子どもの姿、今回は年長児(5歳児)の姿を紹介します。

周囲の環境に関わる ~試しながら新たなアイデアを生み出す~ ある日の日誌:年長児(5歳児)の姿より

屋上で水かけ合戦を楽しんでいる様子がある。ある日、「ペットボトルのキャップに穴を開けて」と言い始める子がいた。どうやら、ペットボトルを用いて水鉄砲にしようと思っているようだ。直ぐにペットボトルなどを用意をし、どこにどんな穴を開けるのかを聞きながら開けてみる事にした。その様子に気が付いた友だちが興味津々集まってくる。それぞれ思い思いの穴開けは、こうだ。大きな穴を一つ、穴を七つ、細い穴を一つ、太い穴を一つ。実際に試してみる。すると、たくさん穴を開けた子はあまり出ない。細い穴の子も出ない、大きな穴を一つ開けた子が勢いよく水が出た。

そんな子ども達の姿を風のサークルタイム(意見交換・対話)で話をした。「(水をとばすには)大き目の穴、1つがいいのかも!」という結論に至った。今後、子ども達がキャップの穴をどんな風にするのか、また新たなひらめきやアイデアが生まれるのかと楽しみである。



翌日、水鉄砲をプールの中に持って行くことになり、水の勢いを確かめ始めます。そのうち、ビート板の上に水鉄砲を置き固定させながら水を発射し始めると、水鉄砲が浮かんでいる事に気が付く子がいました。それをきっかけに今度は舟作りへと遊びが発展しました。

自分が作った舟を友だち同士で見せ合ったり経験したことを話し合ったりしながら、思い思いの舟作りが継続中です。

このように、周囲の環境に関わりながら、「こうすればこうなるであろう」「こうしたらどうなるだろう?」などと操作方法や仕組みなどに気がつき、試したり新たなアイデアを生み出したりしながら遊びを展開させていきます。

また、サークルタイムを通して、友だちの発想にも触れ子ども同士が互いの思いや考えを分かち合いながら、一つの目的に向かっていく年長児(5歳児)の姿です。

保育者は子どもの状況を見ながら、どんな環境が良いのか?を考え、子どもの願いや目的を達成するために必要な環境を用意しています。

